

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

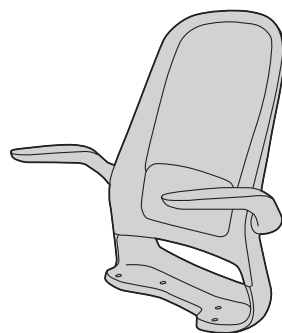
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

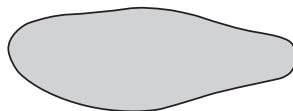


組立て部品

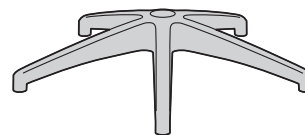
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-ASNET7など)と下記の
部品番号(①～⑨)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



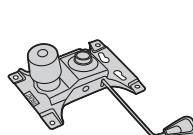
① 背もたれ×1個



② 座面×1個



③ レッグフレーム×1個



④ 座面ブラケット
×1個

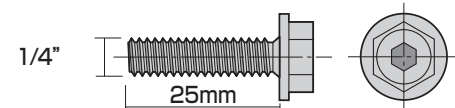


⑤ ガスシリンダー
×1本

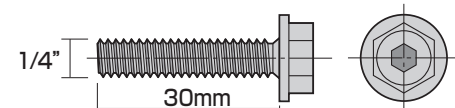


⑥ キャスター
×5個

ボルトセット



⑦ ボルトA×4本 [1/4"×25]



⑧ ボルトB×4本 [1/4"×30]

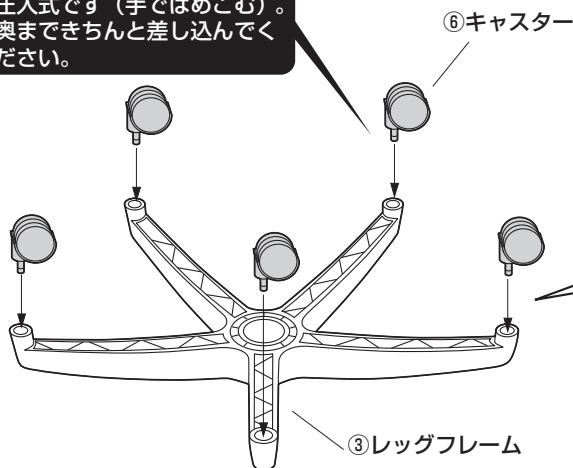


⑨ 六角レンチ(4mm)×1本

1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。

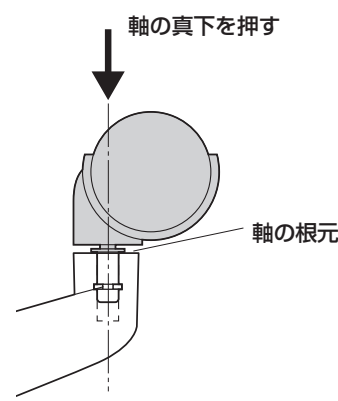
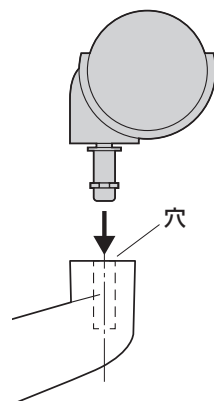
▲ 注意 ▲

それぞれのキャスターは全て
圧入式です（手ではめこむ）。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。

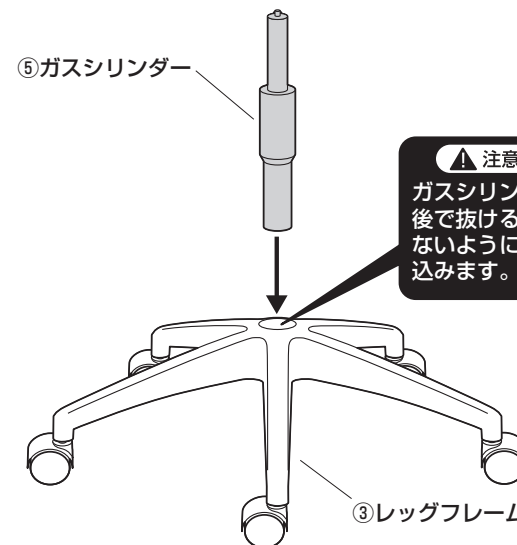


(1) レッグフレームの穴に
真っ直ぐ押し当てます。

(2) キャスターの軸の真下から押し込み、
軸の根元までしっかりと差し込みます。



2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。



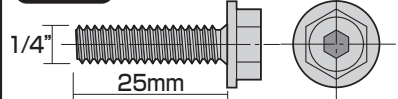
▲ 注意 ▲

ガスシリンダーが
後で抜けることの
ないように、押し
込みます。

3

座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

使用ボルト



⑦ボルトA〔1/4"×25〕

④座面ブラケット
※FRONTの表示が
ある方が前です。

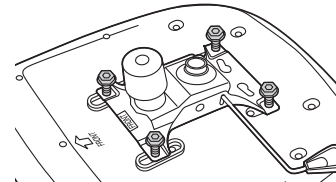
②座面

前

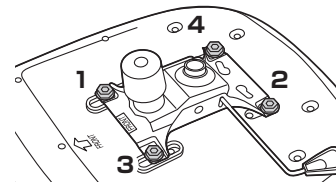
※FRONTの表示がある方が前です。

⑦ボルトA

(1)4本のボルトをゆるく取付けて、
すべてのボルトを均等に少し
ずつ締め込みます。



(2)最後に下図の1,2,3,4の順に
きつく締めつけます。

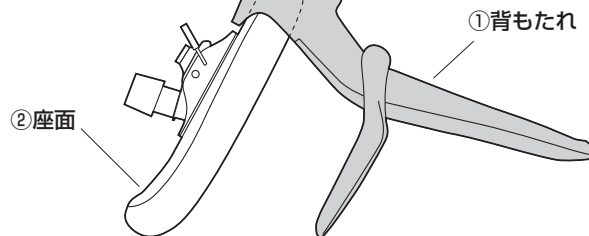


4

座面に背もたれを取付けます。

(1)座面を斜めに起こして、下図のように背もたれの内側にします。

横から見た図



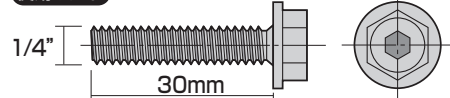
①背もたれ

②座面

(2)背もたれをボルトBで固定します。

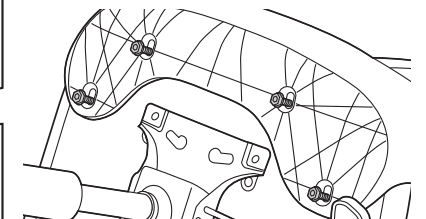
⑧ボルトB

使用ボルト

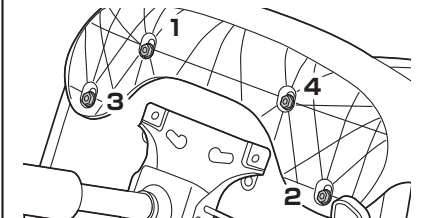


⑧ボルトB〔1/4"×30〕

(1)4本のボルトをゆるく取付けます。

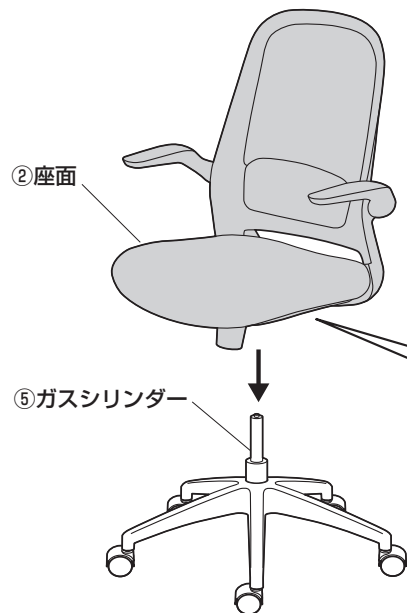


(2)最後に下図の1,2,3,4の順にきつく
締めつけます。



5

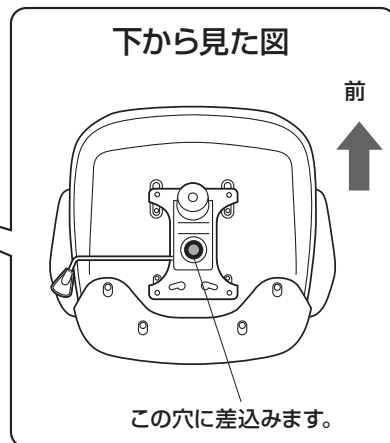
ガスシリンダーに座面を差し込みます。



⚠ 注意 ⚠

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

下から見た図

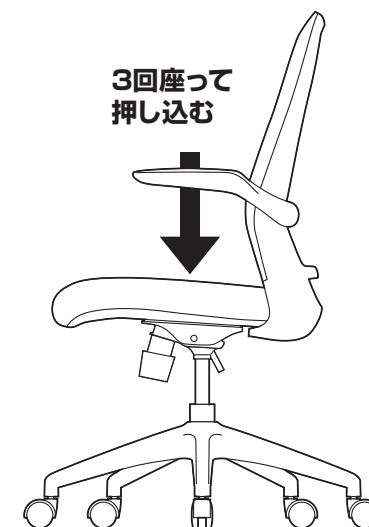


6

座面に体重をかけて押し込んで完成です。

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

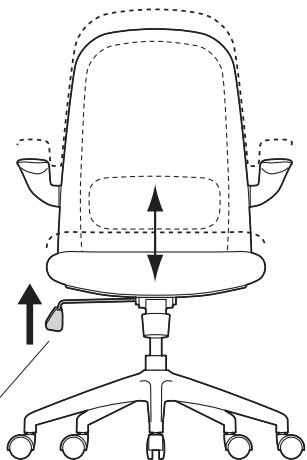
- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
- ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。



座面の高さ調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを操作してガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。

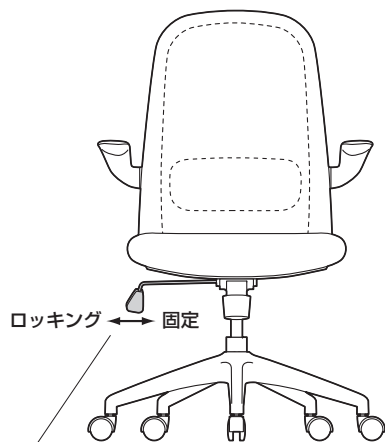
チェアの品質表示

構造部材：座部/合板、ポリプロピレン 背もたれ部/ポリプロピレン
肘あて部/ポリプロピレン 脚部/ナイロン
キャスター部/PU
張り材：ポリエステルメッシュ クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかります。チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

ロッキング方法



- ・レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。
- ・レバーを引き出すと、ロッキングできます。
- ※任意の角度での固定はできません。

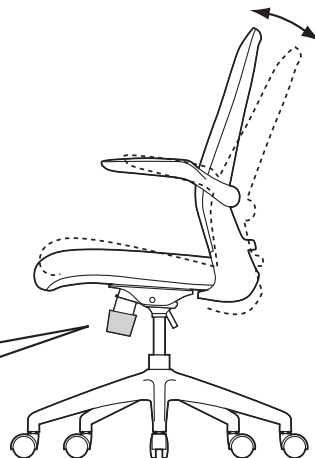
下から見た図

前 ←

緩くなる

固くなる

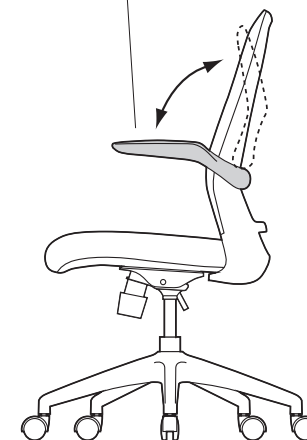
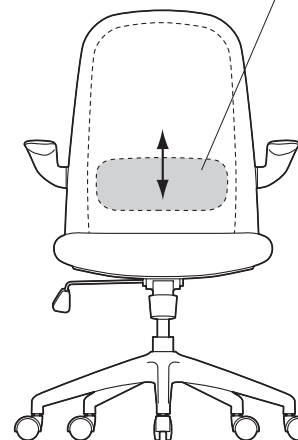
下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



各部の調整方法

ランバーサポートは上下に動かして位置調節ができます。

肘あては跳ね上げる事ができます。



サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>